

【様式1】 CAN-DO LIST 2024

学校名:	鹿児島県立志布志高等学校	大学科:	普通
科目名:	論理・表現Ⅲ	学年	3年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価 時期・方法	学期	CS
Speaking Interaction	SI1 ☐	日常的な話題について、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。	1			
	SI2 ☐	日常的な話題について、ほとんど支援を活用しなくても、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。	3 4 5	授業中の 帯活動、イン タビュー テスト	2学期	ア
	SI3 ☐	社会的な話題について、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。	8 9 10	ディス カッショ ン	2・3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 ☐	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。	1 2	授業中の 帯活動、イン タビュー テスト	1学期	ア
	SP2 ☐	日常的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。	1 3 5	授業中の 帯活動、イン タビュー テスト	2学期	ア
	SP3 ☐	社会的な話題について、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。	7 10	プレゼン テーション orスピー チ	2・3学期	イ
Writing	W1 ☐	日常的な話題について、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して相手に伝える文章を書いて伝えることができる。	1	授業中の 段階的な 小テスト、 考査	1学期	ア
	W2 ☐	日常的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。	2 3 6	考査	2学期	ア
	W3 ☐	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。	7 8 9 10	考査、 エッセー ライティ ング	2・3学期	イ

※右のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2024

R6	教科書	鹿児島県立志布志 高等学校	学年:	3年
	科目名:	論理・表現Ⅲ	大学科:	普通

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	学習内容と学習のねらい
1	4	1	SP	ア	PT	SP1□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
			W	ア	小テスト・調査	W1□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
	5	2	W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
	6	3・4	W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SP	ア	PT	SP2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
			SI	ア	帯活動	SI2□	日常的な話題について、支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。
	7	5	SP	ア	PT	SP2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
2	9	6	W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
	10	7	SP	イ	帯活動	SP3□	社会的な話題について、プレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
			W	イ	小テスト・調査	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
	11・12	8・9	W	イ	小テスト・調査	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			W	イ	小テスト・調査	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SI	イ	帯活動	SI3□	社会的な話題について、ディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。
			W	イ	小テスト・調査	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
3	1・2・3	10	SP	イ	PT	SP3□	社会的な話題について、プレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
			SI	イ	帯活動	SI3□	社会的な話題について、ディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。
			W	イ	エッセイ・ライティング	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。

